

給付型奨学金制度で 地域活性化を

国の動向を見据え 検討したい



久慈 年和
(市民連合クラブ)

議員 近年、貸与型奨学金の貸与者数及び貸与金額が増加を続ける一方、学生の就職難や非正規労働などの増加から、奨学金の返還がでずに生活に苦しむ若者が急増している。まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略には、卒業後本市に住んだ場合は返還を免

除することも検討中の定住促進奨学金制度が盛り込まれているが、その目的は。

教育長 定住する若者へ奨学金を支給することで、若い世代の定住を促進し、地域の活性化を図ることを目的としています。現在、国でも新たな制度を検討していることから、その動向を見据え、本市に貢献する貴重な人材の育成、確保を行いつつ若者の定住促進を図れる給付型等の制度について検討したいと考えています。

議員 北海道から十和田湖への修学旅行が激減しているが、復活できないか。
観光商工部長 多くの修学旅行を誘致することは観光振興にとって重要なことから、北海道南地区での誘致活動を継続して行います。また、近年は研修や体験を望む学校がふえていることから、十和田湖、奥入瀬だからこそ提供できる学びの要

素を取り入れたメニューの企画等について関係機関と連携し取り組みます。

議員 八月十一日が「山の日に制定され登山客の増加が予想される。集客のために八甲田山などの登山道を整備する考えは。
市長 谷地温泉から高田大岳までの登山道は、今年度県が十和田山岳振興協議会に委託して刈り払い整備されました。また、南八甲田や十和田山などの登山道は、国立公園内にあることから、国が整備すべきと考えており、今後いろいろな機会を通じて働きかけたいと考えています。



登山道を整備し集客を



舛甚 英文
(日本共産党)

議員 準要保護家庭の就学援助費は手続きの関係で五月ごろ支給となっている。入学予定者は事前にわかっており、前年の所得状況も把握できるので、支給を三月に前倒しできないか。

教育部長 小学校新入生については、四月に申請し、校長や教育委員会が審査して対象となるかを認定します。このため受給者数を前年度に確定することは難しいと考えています。
中学校新入生については、小学校時の認定状況から把握でき、制服購入等の経費が大きな負担となることから、就学援助費のうち新入学学用品費の前倒し支給の検討が必要と考えています。

就学援助費の支給を三月中に

新入学学用品費については 検討したい



入学準備時の負担軽減を

は接続者への負担軽減対策として水洗化等資金融資あつせん及び利子補給制度を設けており、この利子補給制度が助成金の一部と考えています。

議員 下水道が通っている市街地で接続が進まないのは、各家庭の工事費負担がネックだと思う。接続が進めば業者も仕事が入るが、現在の融資制度に加えて補助金制度を設けてはどうか。

上下水道部長 接続促進対策としては、広報、ホームページ及び文書送付による水洗化の周知と戸別訪問による啓発活動を行い、水洗化率が毎年向上するなど一定の効果があらわれています。市で

議員 当市の保育料は近隣市町村に比べ高いイメージが強い。三歳未満児の最高額を三万五千元以下に抑えることはできないか。
健康福祉部長 当市の保育料は国の基準額をもとに市が独自に十五階層に細分化し国よりも低く設定することで低所得者などに配慮しています。仮に三万五千元に抑えた場合、新たに一千万円程度の負担増が見込まれることから、保育料を抑えることは難しいと考えています。